

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
市町村名		大分県宇佐市			事業主体		宇佐市	
所管部署		総務部情報統計課						
事業の概要		事業年度	平成21年度 1次補正		事業完了日		平成23年3月31日	
		総事業費	1, 604, 581千円		交付金額		501, 768千円	
		整備対象地域	旧宇佐市(宇佐、長洲、柳ヶ浦、和間、北馬城、封戸、麻生、駅館の一部、横山の一部)、旧安心院町、旧院内町(香下を除く)					
		事業の内容						
		本市では、平成14年からNTTによる光インターネットサービスが開始されていたが、中心市街地に集中していた。旧宇佐市の東部及び旧安心院、旧院内町(香下を除く)では、民間電気通信事業者の採算性の問題から光インターネットサービスが提供されない状況にあった。そのうえNTT交換局から距離がある地域では、ADSL通信によるインターネットサービスも利用できないブロードバンドゼロ地域となり、深刻な情報格差が生じていた。 そのため、市内の光インターネットサービス未整備エリアの全世帯を対象に光ケーブル網を敷設し、光インターネットサービス加入世帯の光成端箱までを整備する。またセンター設備は、局舎ボックス内に光成端架、光電変換装置、上位接続スイッチ、電源設備を整備し、民間通信事業者のアクセスポイントと接続して、光インターネットサービスを楽しむ環境を構築する。 これにより市内全域で、光インターネットサービスを利用できる環境が整備され、行政・防災面において、全市民を対象とした公平かつ質の高い情報提供が可能となる。						
BB	サービス開始日	平成23年4月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	大分ケーブルテレコム株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末				H27年度末
	整備地域の世帯数	12,996	12,996	12,847				11,931
	加入世帯数	2,599	3,500	2,362				3,084
	加入率(%)	20	26.9	18.39				25.85
評価及び課題		加入促進等を行ってきたが、5年後の目標加入率の26.9%を達成できていない。しかし、民間通信事業者がADSLインターネットサービスの新規加入受付を終了してから加入者が前年度より増加していることから、平成30年度当初には、目標加入率を達成すると見込んでいる。 今後も、構築した光伝送路網を貸し出した民間通信事業者と協力して、インターネットサービス等の向上に努め、加入促進を行う。						